

もりおかし

# 少年センターだより

令和2年8月発行  
第226号  
盛岡市少年センター  
盛岡市神明町3番29号  
盛岡市保健所庁舎4階  
TEL603-8005 FAX623-3516

あらたに

## 少年補導委員が委嘱されました



今年度も少年補導委員の皆様と気持ちを新たに、「少年非行防止と健全育成」に努めて参りたいと思います。宜しくお願い致します。

また、今年度は新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため、委嘱状交付式を中止とさせていただきました。この為、例年委嘱状交付式の後に行っていた研修会も資料のみの送付となり、大変ご迷惑をおかけしております。

巡回活動などでお困りの事や分からない事がありましたら、当センターまでお気軽にお問い合わせください。

### 【お知らせ】

新型コロナウイルス感染症の収束見通しが立たない状況にあることから、下記行事・事業につきまして、皆様の安全を最優先に考え、中止又は規模縮小の措置を取らせていただくことになりました。

何卒、御理解下さいますようお願い致します。

東北地区青少年補導センター「定期総会」及び「定期研修会」(10月) → 中止

少年補導委員懇談会(10月～11月) → 規模縮小(各班より2名以内の参加)

※例年、全員に懇談会参加の御案内をお送りしておりますが、今年度は、班長・副班長のみに参加者報告の御案内を送付させていただきます。)

## 永年勤続表彰



おめでとうございます!  
これからも宜しくお願いします

### 《受賞者》

- ・花田 陽子 様
- ・一戸 佐由利 様
- ・庄司 裕 様
- ・新田 亮一 様(退任)

4名の皆様には盛岡市少年センターの少年補導委員として10年間に亘り、御尽力頂きましたことに謝意を表し感謝状が贈呈されました。心から感謝申し上げます。

岩手県少年センター連絡協議会では、県民運動にあわせて、地域の子どもを育てる「愛の一声運動」を、実施しております。  
子どもたちも夏休みに入り、気持ちも緩みがちになります。  
また、祭りやイベントなどで誘惑も多く、被害に遭いやすい時期でもありますので、地域の子どもたちの安全・安心な環境を守る為、皆様の御協力をよろしくお願い致します。  
健やかに成長するための環境を整える取組みの第一歩、まずは挨拶から始めましょう。

七月・八月は

「青少年の非行・被害防止県民運動」

実施期間です



新しく少年補導委員に委嘱された皆様は、不安を抱えながら巡回活動をスタートされたと思います。すでに送付されている資料で確認いただいているとは思いますが、再確認の意味でワンポイント・アドバイスをお知らせしたいと思います。

# 巡回活動のワンポイントアドバイス

## あいさつ

○あいさつは大切です。  
第一印象はとても大切です。  
明るく元気なあいさつから始めましょう。

## 身分をあきらかに

○見知らぬ人からの問いかけは、誰でも不安なものです。  
盛岡市少年センターの少年補導委員であることをきちんと伝えましょう。

こんにちは



盛岡市少年センター  
補導委員です。

## 頭ごなしの注意はNG

○先入観で話したり、大人の物差しで決めつけるのはやめましょう。  
あきらかに問題行動があっても、頭ごなしに注意をしない。  
まず、話を聞きましょう。

## 別れ際が一番大切

○別れ際が一番大切です。  
感情が対立したまま、不安を残したままの別れ方は厳禁です。  
最後は笑顔で別れることができるよう、不安を解消してあげましょう。

少年補導委員は、少年を補導する立場ではなく、少年が非行化する前の段階で、少年自身の反省を求め、少年の非行化を未然に防ぐことを目的としています。「少年たちへの温かい思いやりの精神」を基調として、一人でも多くの少年に声かけをし、健全育成に努めていきましょう。

巡回中などで、少年への具体的な声かけや対処の仕方などで不安などがあった時は、少年センターに連絡を下さい。

まだまだ暑い日が続きます。マスクが欠かせない毎日ですが、特に巡回中は熱中症などにも気を付け、十分に水分補給をして下さい。

体調が悪い時などは無理をせず、巡回場所の変更など臨機応変に対処して頂いて構いません。





# ゲーム依存にならないためのルール作り

新型コロナウイルスの影響下、テレワークや外出自粛などが求められ、生活スタイルが激変しています。岩手県内では7月27日現在、感染者が出ていませんが、子どもたちも大人同様に見えない不安やストレスを抱えているはずです。

4月、5月当初は外出自粛のため、子どもたちも家での自粛を強いられ、戸惑いながらの自粛生活になったのではないのでしょうか。

よく聞こえてきたのが「子どもがゲームをしてやめられない」などの親のため息です。ネットゲームに関しては今に始まったことではありませんが、特にこの時期は頭を悩ませている保護者の方は多いと思います。

そこで今回はゲームについてのルール作りについて提案をしたいと思います！

**子どもを含めて、家族全員でルールを決めましょう。まずは大人がお手本です。**

**子どもが遊ぶゲーム内容を把握。使用時間についても大人が判断しコントロールする。**

\*親が勝手に決めたルールではなく  
子どもと一緒に考えましょう

\*子どもまかせではなく親もきちんと  
チェックする

時間が立つのを  
忘れちゃうな。



親に内緒で課  
金しようかな。

**ゲームソフトやアプリに表示されてるレーティングを活用。子どもの年齢にあっているか確認する。**

**フィルタリングやペアレンタルコントロールを活用しましょう。子ども任せはNG。機器の使用状況を確認する。**

\*レーティング  
対象年齢が表示されたマークのこと

\*ペアレンタルコントロール  
子どものゲーム機使用状況を  
保護者が把握、安全管理をすること



とはいえ、中学生や高校生ともなると、親の言うことに耳を貸さないどころか、注意をすると反抗することもあります。

思春期による一過性の抵抗なら、そんなに心配することはありませんが、ゲーム依存に至ってしまえば、毎日の生活にも支障をきたします。

一方的に叱る前に、家族で向き合い、なぜいけないのかを納得がいくように丁寧に伝えましょう。ネット依存になってからでは遅いです。



## 巡回日誌より

巡回中、児童に「お帰りなさい。」と声をかけたら「なんと返事したらいいのか困る。家の人や知人なら、「ただいま」と言えるけど。」と言われ、「なるほど」と思い、「こんにちはどうだったか?」と質問したら「こんにちはどう返事するから」と笑っていた。(9班:河南地区)

→班員の方とのやり取りが目に見え、確かに子どもたちも、知らない人に声をかけられたら、とっさになんて答えていいのか戸惑うんですね、読んでいるこちらも笑顔になりました。

休業要請解除明けの5月、屋外にも、カラオケにも学生の姿が見られるようになったある日、下校中の女子高校生に「自粛も終わり、これから遊びに行かないの?」と声をかけました。「自分たちが遊びに行って感染したら授業に出られなくなるのは嫌なので遊びに行かない。」との回答。(専任補導員巡回)

→最近の高校生も、ちゃんとコロナウイルスに向き合っているんだなと感心しました。



## 少年センターより

毎年、楽しみにしている夏の風物詩、盛岡花火の祭典や、盛岡さんさ踊り、七夕まつりも中止になり、寂しい夏ですね。それに加え「新しい生活様式」とやらで、ストレスを抱えている人もいます。そんな時は

- 深呼吸で気持ちを落ち着かせる。
- ゆっくり5秒数える。
- 窓を開けて風に当たる。
- 軽いストレッチを試してみる。
- 甘い物を食べてみる。

などをして気分転換を試みましょう。

毎日「コロナウイルス」一色ですが、その陰では子どもたちを巻込んだ寂しいニュースも後を絶ちません。

最近、盛岡市内でも不審者情報が多く寄せられています。(盛岡市教育委員会より7月27日現在 31件)

巡回活動をはじめ、地域の皆様による地域ぐるみの見守りが、子ども達を被害から守る大きな力となります。

皆様の御協力を何卒、よろしくお願い致します。



## 盛岡市少年センター 補導状況(4月～6月)

区分	性別	補導件数	行 為 別				場 所 別					2年度累計	1年度 4月～6月	増減
			不健全	喫煙	怠学	その他	カラオケ	ゲーセン	公園	路上	その他			
中学生	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高校生	男	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	4	8
	女	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	2	4	▲5
専門学校生	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	女	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1	▲1
大学生	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	▲3
有職・無職	男	2	1	1	0	0	1	0	0	1	0	2	3	3
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	▲1
計	男	3	2	1	0	0	2	0	0	1	0	3	10	▲7
	女	3	2	1	0	0	2	0	0	1	0	3	6	▲3
	計	6	4	2	0	0	4	0	0	2	0	6	16	▲10

注: ▲は減少を示す

令和2年6月30日現在